

「子供・若者総合調査」の実施に向けた
調査研究
報告書

令和4年3月

内閣府政策統括官（政策調整担当）

調査実施機関：株式会社日本リサーチセンター

目 次

第1部 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の仕様	1
(1) 調査地域	1
(2) 調査対象者	1
(3) 標本数	1
(4) 調査事項	1
(5) 調査方法	1
(6) 調査期間	1
(7) サンプルング方法	1
(8) 有効回収数	2
(9) 調査委託機関	2
(10) 有識者調査委員会	3
(11) 本報告書を読む際の留意点	3
3. 対象者の基本属性	4
(1) 性別 (F 1)	4
(2) 年齢 (F 2)	4
(3) 同居者 (F 3)	5
第2部 調査結果の概要	7
1. 人生観・充実度	7
(1) 自己認識 (問 1)	7
(2) 幸福感 (問 2)	13
(3) 居場所 (問 3)	15
(4) 孤独感 (問 4)	22
2. 子供・若者が抱える困難	28
(1) 困難に直面した経験 (問 5)	28
(2) 困難を改善できた経験 (問 6)	30
(3) 困難を改善できた経験のきっかけ (問 7)	32
3. 他者との関わり方	34
(1) 家族・親族との関わり方 (問 8)	34
(2) 学校で出会った友人との関わり方 (問 9)	38
(3) 地域の人との関わり方 (問 10)	42
(4) インターネット上での人との関わり方 (問 11)	46
(5) 他者と付き合う際の関係 (問 12)	49
4. 支援機関	51
(1) 相談・支援機関の認知度 (問 13)	51

(2) 相談・支援者(問 14)	53
5. 学校以外で他者で行う活動	55
(1) 学校以外で他者で行いたい活動等(問 15)	55
6. 社会参加.....	57
(1) 社会貢献への意欲(問 16)	57
(2) ボランティア活動への興味(問 17)	59
7. 将来像	61
(1) 将来への希望(問 18)	61
(2) ポスト青年期の自己像(問 19)	63
第3部 調査結果の分析・解説.....	75
1. 自己肯定感と社会生活の実態.....	75
2. 「子供・若者総合調査」の実施に向けた調査研究：学校現場の立場からの所見.....	87
3. 子供・若者の自己肯定感・孤独感とソーシャル・ネットワークとの繋がり	103
4. 子どもの居場所づくりについて	113
5. 子供とインターネットの関わり方	120
第4部 調査票(単純集計結果付)	129